



石神台

防災かわら版

石神台自治会防災部
自主防災委員会
広報班
第45号
平成29年5月

防災部のH29年度へバトンタッチ

～1年間を振り返って…感想文～

平成29年度の防災部は牛澤幸一部长のもと5名で担当することになりました。前年度防災部の皆様1年間ご苦労様でした。部长の芳本胖様の急逝という事態を乗り越えて役目を完遂しました。

前防災副部长の野村様が部員を代表して1年間を振り返って次の感想文を寄せて下さいました。

〔感想文〕

1年を振り返ってみると、私の中で特に強く印象に残ったのは「防災意識」「知識・情報の共有」「訓練での体験」「積み重ね」「近所との付き合い」です。防災活動の中でそれらの重要性を感じました。総合防災訓練の黄旗による安否確認は唯一全住民参加という意味で良かったですし、私としても近所の方との面識も広がりました。また、担架など防災用具の使い方、石神台防災訓練の消火器の扱い方、発電機の始動・運転、非常食の試食等の体験は意義ありました。

たとえ、同じことの繰り返しでも身に付くまで何度も積み重ねることが大切だと思いました。そして、防災倉庫内の用具や備品を知ったこと、全世界に配られた「東京防災」の知識や情報の共有、これらのことことが私の防災意識をより強くしてくれました。（野村）

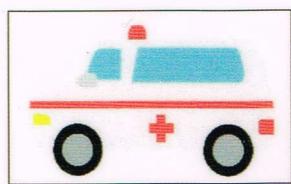


2016年10月9日スタンド
パイプ放水訓練で指揮
をとる故芳本 脂氏

赤十字救命訓練(2/12)報告シリーズ 第1弾！

119番通報について

(大磯消防署からのお願い)



にこにこマークは無事の印

みんなで出そう黄色い旗

毎月の第1土曜日 午前中



6月は3日
7月は1日
です。

「いざ」という
時にあわてない
訓練をしよう！

救急隊員が聞きたいことは、

- ①患者の住所または患者のいる所
- ②患者の年齢、性別、どんな状況になっているか
- ③持病、服用している薬

119番した後は、

- ①患者の安静と見守り
- ②患者容態急変時の119番への再通報
- ③呼吸していない場合は胸骨圧迫
(救急隊員の指示に従う)
- ④AED使用(救急隊員の指示に従う)

「街頭消火器」 どこにあるの？

町内には「街頭消火器（格納箱）」が設置されています。火災発生時の初期消火のためです。

「どこにあるの？」「ゴミ集積場所」周辺にあります。一度確認しておきましょう。



防災講演会

ご参加を宜しく

日 時：6月3日(土) 13:30開場、14:00開始

場 所：石神台会館

テマ：「大地の成り立ちを知り、自然災害と向き合う」

講 師：大塚康範氏(一般社団法人日本応用地質学会顧問)